

---

# 魔法少女まどか マギカ～異なる未来の改変物語～

リィーン

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

「PDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

魔法少女まどか マギカ～異なる未来の改変物語～

### 【Zコード】

N6122Z

### 【作者名】

リイーン

### 【あらすじ】

私は願う…………「」の新たな世界で、彼女を見つけるために、私は生きていく  
鹿目まどか。そして、その顛末を見届けた暁美ほむらの、その後を描くアフターストーリー！！ほむらの他、マミさんにさやかに杏子の三人に加え、オリキャラを含んだ、ハートフル（？）熱血バトルストーリー（！？）である！！！  
オリキャラ”“チート”“原作介入”“原作ブレイク”“残酷描写”“メタ”、そして“重度の厨二”の要素が含んでおります。それ

らが苦手、または毛嫌いしている方は見ない事を推奨します。より良い作品になるよう頑張りますので、どうかよろしくお願いします  
わあ、物語を描こうつか……

## プロローグ 魔法少女は、夢と希望を叶えるんだから（前書き）

ええ、初めましての方は初めまして

そうではない方は、お待たせいたしました

いよいよ、私の妄想垂れ流しのまじマギー一次小説、始まります！！

色々とつたない部分は多々あるかともいますが、そこは大目に見て  
ください

では、どうぞ！！！

## プロローグ 魔法少女は、夢と希望を叶えるんだから

先ず、物語の終焉有りき……

次ぎ、物語の再誕有り……

さて、終焉せし物語とは、如何様な終りであつたのか……

……そこは、ただただ真っ白な世界だった

上も下も分からぬ。ずっと、ただ白だけが続く世界……

そこに私……“暁美ほむら”はいた。自分の大切な友達との、“

別れの時”を、過ぎる為に…………

「それで、よかつたんだよ…………

「…………まど、か?」

彼女は、そう言った…………今は、姿形すら見えない友達の声は、ただ優しく、囁び泣く私を抱きしめるよ…………私に、語りかけた

今の私はね、過去と未来の全てが見えるの。かつてあつたかもしれない宇宙も、いつか有り得るかもしない宇宙も、みんな。だからね、ぜんぶわかつたよ。幾つもの時間で、ほむらぢちゃんが私のために頑張ってくれたことも、何もかも

まるで、今までの私のことを、全て知っているような言葉で、彼女は語る…………その言葉の一一つは、私の心を癒す真言のよ、  
聞こえていた…………

何度も泣いて、傷だらけになりながら、それでも私のために…………ずっと気付いてあげられなくて、ごめんね…………

ほほに、一筋の涙が零れる…………ああ、謝らなくてもいいよ。全ては、私がしたかったことなのだから…………あなたといつか、共に過ぎせる日々の為に、私が勝手に…………あなたと交わした約束を言い訳にして、やつてきたことなのだから…………

でも

今のわたしになつたから、本当のあなたを知ることができた。私には、こんなにも大切な友達がいてくれたんだって……だから、嬉しいよ。ほむらちゃん、ありがとう。あなたはわたしの、最高の友達だつたんだね

「だからって、あなたは、このまま……帰る場所もなくなつて、大好きな人たちとも離れ離れになつて……こんな場所で独りぼつちで、永遠に取り残されるつていうの？」

そんなの……悲しすぎるよ……それでも、あなたは前向きに言うのよね。大丈夫だよって……

違うよ、一人じゃないよ。みんな、みんないつまでもわたくしと一緒にだよ

そう。あなたはいつも、優しい……優しく、他人に心配をかけないようにして……

「これから私のはね、いつでも、どこにでもいるの。だから見えなくとも、聞こえなくとも、わたしはほむらちゃんの傍にいるよ

「まじかは……それでもいいの？ 私はあなたを忘れちゃうのに？ まじかの」と、もう一度と、感じる」とさえできなくなつちやうのに？」

そんなの……今までの私と、何も変わらない……今まで、私が味わつてきた孤独を、今度は彼女が感じることになつてしまつ……

それなのに……彼女の優しさは、続いた

「うん。諦めるのは、まだ早いよ

その声が響く中……私の前に、彼女がいました

春色の微笑みを浮かべる、その姿……私の、たった一人のともだち……“鹿田まどか”

「ほむらちやん」

「まどか……」

「ほむらちやんは、こんな場所までついてくれたんだもの。だから、元の世界に戻つても、もしかしたら、わたしのこと忘れずにいてくれるかも」

突如現れた彼女は、自分の髪を結んでいた二つのリボンを外して、それを、私の手の上に置いた……それはまるで、形見に思えてしまった……でも、決してそれはそんなものじゃない。これは……再会を誓つ、証なのだった

「大丈夫。きっと大丈夫。信じよ!」

「まどか……」

「だつて魔法少女は……」

彼女は、その微笑みを絶やすことなく……そして、いつ抜げた

「魔法少女は、夢と希望を叶えるんだから。きっと、ほんの少しのなら、本当の奇跡があるかもしねない……そうでしょう?」

夢と、希望……ああ、それに想いを抱くときが、再び来るなんて私は、彼女のその言葉と共に、新たな力を受け取ったような

気がした……生きていくための、力を……

そして……その言葉と共に、彼女の体は、徐々に薄れていきました

「まどかッ……行かないでッ！…」

「めんね……わたし、みんなを迎えて行かないと

薄れゆくともだちへと、必死に手を伸ばす……もつ一度と、会えない気がしたから……そしたら、その手を包むかのように。確かにものとするように、握りしめてくれるようになつた……

いつかまたもう一度、ほむらちゃんとも逢えるから。それまでは……ほんのちょっとだけ、お別れだね……

そう告げた直後……彼女の姿は見えなくなつて……私の目の前が真っ白になつていつて……

「まどかああッ！…！」

そして、私は彼女と、離れ離れに、なりました……

「ああ、なんと……なんと美しい物語だ……この場面、何度も見返しても、飽きる」ことが無い。何度も、瞼が熱くなる……泣きた  
い。ああ、なんて麗しい……」

感銘する。ああ、この美しき友情。もはやそれは、愛にすら匹敵し  
かねない。なんと、なんと素晴らしい結末……

おそらく、これ以上の結末など、この物語にはあり得ない。ああ、  
なんて良い……この“契りの仲立ち人”を、ここまで心躍らせる  
絆は、そうそう無い

「だが…………ああ、なぜだらうか…………“納得がいかん”」

美しい…………だが、それは己おのが望んだ結末ではない…………確かにすばらしい結末だが、それで満足できるのかと言われば、私はそれを否定する

「すまない、この物語の描き手…………暗鬱うつの権化よ。私は、この結末、満足できそうにない」

だから…………この物語の続きを、描かせてもらおう

「真に勝手な事だが、許してくれ。私は、彼女たちの結末を、私が納得いくよつな終わり方にしたいのだ」

だから…………恐悦ながら、この物語、“魔法少女まどか マギカ”の…………その後を私に描かせていただきます…………

「まずは…………舞台を整えよう」

その為には、あの世界を“ある型”に嵌めなければならぬ…………女神となつた彼女の姿を、私が描く物語に順応できるようこ…………

さあ、あの世界の新たな“座”よ…………そなたを、我が物語の歯車とさせてもう一つ

「その座かみ、その太極ことわりに呪なを付けるなら…………」

“救済の女神” “円環之理”

「<sup>まこと</sup>真の姿、ここに見たり……」

さあ、新たな物語を、描こうか……

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n6122z/>

---

魔法少女まどか マギカ～異なる未来の改变物語～

2011年12月20日16時48分発行